

鎌ケ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	道路の安全衛生管理に要する経費	クリーン推進課			①道路上の小動物の死体処理、市民による側溝清掃で発生した汚泥処理等を委託により実施するもの。 ②市内のほぼ全域で、経常的に小動物の死体が発生している。また、市民による側溝清掃も各地で定期的に実施されているため、速やかな回収が必要となる。	5,961	5,301	6精査・検証	①道路上の小動物や残土が速やかに回収されないことは、環境衛生上好ましくないので事業について精査・検証のうえ継続する。 ②小動物の死体や側溝清掃の残土の回収依頼に、速やかに対応できるよう、委託業者との連携を図る。	6,695
2	一般	4	2	3	225環境衛生の充実	し尿処理事務に要する経費	クリーン推進課	○		①し尿収集運搬及びし尿処理手数料の徴収を行う。また水質汚濁を防止するため合併浄化槽の設置を補助する。 ②汲取り便槽及び単独浄化槽から合併浄化槽への転換の件数が伸び悩んでいる。	94,122	84,775	6精査・検証	①合併浄化槽設置補助事業をより効果的な補助制度とするため、制度の周知等について更なる精査検証を行う。 ②汲取り便槽及び浄化槽の転換数の増加を図るため、対象者に対して更なるPR活動等を行い当該制度の利用促進を図る。	95,125
3	一般	3	2	3	225環境衛生の充実	柏・白井・鎌ケ谷環境衛生組合に要する経費（し尿処理等）	クリーン推進課	○		①構成団体（柏市沼南地区・白井市・鎌ケ谷市）の地区内で排出されたし尿、浄化槽汚泥を適正処理するために施設維持管理等の経費を負担する。 ②施設の老朽化による維持管理費の増加が見込まれる。	179,884	172,212	6精査・検証	①脱水汚泥焼却炉等、各設備の老朽化が進んでいるため必要な修繕計画を検討していく。 ②アクアセンターあじさいの修繕計画について、環境衛生組合及び構成市との調整・協議を引き続き行っていく。	211,795
4	一般	4	1	1	225環境衛生の充実	狂犬病予防等に要する経費	環境課	○		①例年4月に獣医師会と協力して市内各所で狂犬病予防注射を行っており、予防注射が行えなかった場合には、動物病院で予防注射を行った後に、窓口で注射済証の交付を行う。また「飼い主のいない猫」による、人への生活環境への影響を最小限にし、「人」と「動物」との共生社会を目指す。 ②ここ数年の狂犬病予防注射の接種率の伸び悩み（73%台）を解消する必要がある。また、「飼い主のいない猫」の人への生活被害が寄せられている。	5,343	4,184	7拡充	①法令により、市に義務付けられた業務であるため、未接種犬の飼い主への督促を今後も継続していく必要がある。また「飼い主のいない猫」に係る事業費が少額であり、利用者が限られてしまう現状を鑑みる必要があるため、R1年度の予算を倍増した。（予算額の倍増・H30:448千円→R1:952千円） ②狂犬病予防注射の接種率を上げるため、従前行っていた接種の督促回数を増加、強化を図る。また、「飼い主のいない猫不妊・去勢補助事業」の枠と機会（早期受付実施2期制の導入）を拡大し、「飼い主のいない猫」の個体数の抑制を図り、保健所巡回指導の強化を図る。	4,416
5	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	四市複合事務組合に要する経費	環境課			①斎場事業の運営にかかる分賦金として、管理運営費と施設整備費を支出している。 ②老朽化が著しく、第2斎場の供用開始後に大規模改修が予定されている。	48,170	42,667	6精査・検証	①斎場利用状況の将来予測等により、斎場事業の総合的な検討を行っていくため。 ②馬込斎場大規模改修工事の実施設計委託等 なお、本経費は四市複合事務組合へ支払う負担金額である。	70,291
6	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	害虫駆除に要する経費	環境課			①公共施設等にできたスズメバチの巣について、人的被害が及ばないよう、市業者に駆除を依頼を行う。 ②公共施設だけでなく、「民有地」の駆除について、市民からの相談や駆除要請が寄せられている。	65	736	6精査・検証	①地球温暖化により、外来生物（害虫）が生存しやすい生態系になりつつあり、またその外来生物が原因で市民の安全を脅かす生活環境になりつつあるので、市民の安全・安心の観点からも、引き続き人の生命の危険を及ぼすスズメバチについては駆除を行う必要がある。 ②近年 Dengue 熱を媒介するヒスジシマカや、ヒアリ、セアカゴケグモ等新たな外来害虫の生存が次々に確認され、今後も増加傾向が予想されるため、行政が駆除すべき害虫の選別や実施方法等の精査検証を行う必要がある。	547
7	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	公衆浴場衛生対策に要する経費	環境課			①「ふれあいお風呂の日」（毎月第2・4土曜日）に、市内在住の小学生が無料で入浴できる市内の公衆浴場に対し補助を行う。 ②少子化及び家庭風呂の普及により、公衆浴場の利用者が減少している。	681	243	6精査・検証	①災害時の被災者支援協定を締結（安全対策課）していることもあり、公衆浴場の存在意義をこれからも意識していく必要があるため、現在の浴場施設の老朽化している現状を鑑み、その改善と公衆衛生を確保するため、今後も公衆浴場を支援する必要がある。 ②家庭風呂の設置が「当たり前」の時代に、公衆浴場を知らない世代に対して、触れ合いの場を提供（ふれあいお風呂の日事業）し、公衆浴場の存在意義と利用者の増加を図る。	612

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
8	一般	4	1	3	225環境衛生の充実	第2斎場建設事業	環境課	○	○	①四市複合事務組合(船橋市・習志野市・八千代市・鎌ヶ谷市)が建設する第2斎場整備に必要な経費の負担を行う。 ②令和元年10月の供用開始に向けて、新築工事に遅滞がないような事業の進捗を管理する必要がある。	40,161	159,969	6精査・検証	①第2斎場建設の進捗により組合員及び構成市と協議を重ね、事業の精査・検証を行っていく必要があるため。 ②新築工事(建築・電気・空調・給排水衛生・外構等)を実施する。	145,000